2025年度 シラバス＆レッスンプラン

科目	講師	提出
手話	斎藤 貴美子	25年 1 月 25 日

学科	学年		
国際観光ビジネス科	2年	前期	○
		後期	

授業の方法	講義
講義時限数	15
単位数	2

＜講義目的＞ この教科を学び、どのような力・知識が身に付くのか。

聴覚障害者への理解を深め、適切な対応を学ぶと共に、手話やその他の方法で簡単な会話が出来るよう技術の習得を目指す。

＜講義概要＞

・実技 :基礎単語、指文字、数字、挨拶、読取り、会話練習
・体験 :聴覚障がい者のゲストを招き、交流や会話を楽しむより良いコミュニケーション方法

＜授業の進め方＞

☑ 講義 ☐ グループワーク ☑ 実技・演習 ☐ フィールドワーク ☐ 実習
☐ その他( )

＜授業計画全体における講義・演習・実習の割合＞

講義 30 % 演習 70 % 実習 %

＜到達目標レベル(何を、どのレベルに)＞

・聞こえないとはどういうことかを知り、理解を深める
・様々な方法で、簡単な日常会話ができる。
・手話でのコミュニケーション力向上
・手話で簡単な自己紹介ができる。

＜レッスンプラン(時限ごとの項目スケジュール概要)＞

回	授業計画	テキスト・使用資料その他	学生PC利用
1	オリエンテーション 伝え合ってみましょう	聴覚障害者知識	☐
2	名前を覚えましょう	指文字表	☐
3	住所を覚えましょう	地名	☐
4	数字を覚えましょう	数	☐
5	時制を覚えましょう	過去・現在・未来	☐
6	家族を覚えましょう	家族構成	☐
7	趣味を覚えましょう	趣味の内容	☐
8	自己紹介をしまよう 全体復習	自己紹介	☐
9	小テスト DVD「わたしの大切な家族」レポート	子テスト・DVD・レポート用紙	☐
10	尋ねる言葉を覚えましょう	疑問視	☐
11	会話してみましょう	会話(1)	☐
12	旅行の手話を覚えましょう①	会話(2)	☐
13	旅行の手話を覚えましょう② 総復習	1講座から12講座復習	☐
14	期末テスト	テスト	☐
15	期末試験振り返り・ゲスト交流	ゲスト交流・感想レポート	☐

＜授業時間外の学習(準備学習・復習・宿題等)＞

手話表現の復習を行う

＜成績評価方法・基準＞

試験と評価方法
☑ 試験期間中
☑ 講義時限内

評価方法
☑ 筆記試験(30%) ☑ 小テスト(15%) ☑ レポート(10%) ☐ その他(%)
☑ 実技試験(20%) ☑ 受講態度(25%) ☐ 作品(%) ↳ ( )

＜教員紹介＞

手話通訳士・地域登録手話通訳者。いくつかの地域で手話指導をしている。